

人権政策局人権政策課

1 学校における人権教育の推進

(1) 米子市人権教育推進プランの進行管理

ア 米子市人権教育推進会議の開催 3月17日

イ 米子市人権教育推進会議課題別部会の開催 1月28日～2月4日 8回

(2) 研究指定校の実践

ア 第38回米子市中学校区人権教育研究発表会

(米子市教育委員会、米子市人権・同和教育推進協議会共催)

期 日 平成25年11月19日(火)

目 的 保・幼・小・中学校の一貫した人権教育の実践を通し、研修することを目的とする。

対象校区 美保中学校区 保育園・幼稚園・小学校・中学校

主 題 「かかわり合い 支え合い 高め合う子どもの育成」

各校・園及びPTA分科会テーマ(園は公開保育担当園のみ)

崎津保育園 「友だちとともに育ち、思いあえる子どもをめざして」

和田保育園 「一人ひとりを大切にし、豊かな心としなやかでたくましい体をもった子どもをめざして」～みんな おいでよ!～

崎津小学校 「思いやりの心もち 支え合い高め合う 崎津の子」

～自他の人権を大切にす実践力の育成～

大篠津小学校 「自分や相手の思いを大切にし、ともに伸びようとする子どもの育成」

～関わり合い、高め合う「仲間づくり」「授業づくり」～

和田小学校 「考えを深め、進んで話し合い、自分らしさを発揮する子どもの育成」

～思考力、判断力、表現力を高める言語活動～

美保中学校 「かかわり合い ～つくる・考える・深める～」

～自他を大切にす生き方を求める生徒の育成～

PTA部会 「わとわーとの輪をつながいや」

～自分にやさしく 人にやさしく～

(3) 学校教育における人権教育の研究及び活動の推進

ア 米子市小・中・特別支援学校人権教育主任研究協議会 2回

イ 米子市同和地区関係校人権教育主任研究協議会 4回

ウ 米子市小・中・特別支援学校人権教育研修講座

・対象別研修 4回 延べ170名参加

学校管理職対象、人権教育主任対象、講師対象、学校図書職員対象

・課題別研修 8回 延べ295名参加

同和問題、外国人、障がい者、男女共生、子ども、高齢者、健康や性、情報

エ 学校計画訪問 延べ52校

オ 学習相談等

校内研修への指導助言

児童生徒のフィールドワークへの対応

(4) 調査研究

- ア 児童生徒人権問題意識調査
- イ 人権教育推進状況調査
- ウ 外国人児童生徒等に関する状況調査
- エ 外国人児童生徒等教育的支援策に関する研究

(5) 指導資料の作成・活用

- ア 人権作文・標語集「よなご」第35集発刊 730部 作文45 標語308掲載
- イ 同和教育資料「あおぞら」に関する情報収集・提供
- ウ 人権教育保護者啓発資料「まごころ」発刊 1,500部
- エ 小学校入学準備ガイドブック（日本語版・英語版・タガログ語版）活用

(6) 児童生徒及び幼児の活動

- ア 夏休み子ども人権講座 7月29日 8月1日 8月21日 3講座 延べ19名参加
- イ 米子市同和地区児童交流会 7月23日
- ウ 米子市同和地区生徒交流会 7月24日
- エ 同和地区高校生等研修
 - ・奨学金支給時における研修 延べ3回
 - ・夏季一泊研修 8月5日～6日
- オ なかよし交流会（外国にルーツのある子どもたちの交流会） 8月3日
- カ 外国にルーツのある児童等夏休み学習支援 7月22日～8月23日 延べ3会場
- キ 学校外国語支援員による日本語指導が必要な児童・生徒への支援

(7) その他

- ア 人権の花運動 車尾・福生東・福生西・福米東小学校

2 社会における人権教育の推進

(1) 市民啓発

- ア 中学校区人権問題講演会 福生・美保・尚徳中学校区
- イ 社会教育指導者養成
 - (ア) PTA人権教育研修会 年3回開催 延べ370人参加
 - (イ) 人権教育地区推進員研修講座 年4回開催（米子市人権教育地区推進員54人を対象）
- ウ 中学校区社会・学校人権教育関係者連絡協議会 11中学校区
- エ 社会教育団体の研修
- オ 社会教育振興事業
- カ 人権教育地域懇談会開催 市内23校区にある人権・同和教育推進協議会に委託し、27公民館で年83回開催

(2) 企業啓発

人権教育推進員を派遣し、企業等に対し人権問題に関する講演や研修体制の指導・助言を行い人権問題啓発を行った。

- ア 講演実施回数 延べ 31回

(3) 社会を明るくする運動

- ア 開始式 6月30日（日）米子市文化ホール・メインホール

イ 少年育成各種スポーツ大会

剣道大会 7月6日 ソフトテニス大会 8月1日 野球大会 8月3日、8月4日

卓球大会 8月10日

ウ 施設訪問 7月11日 美保学園、喜多原学園

3 人権情報センター

(1) 利用状況

ア 図書資料貸出総数 467冊 (蔵書総数 4,775冊)

イ 啓発ビデオテープ貸出総数 496本 (所蔵総数 449本)

ウ フィールドワークの受入れ 15件

(2) 人権に関する情報の収集

ア 収集・購入した図書資料 77冊

イ 収集・購入した啓発ビデオテープ 2本

ウ 県内外の人権啓発機関誌・資料等

(3) 人権に関する情報の提供

ア 「よなごの人権フォーラム '13」の開催

期日 平成25年12月8日

場所 淀江文化センター (さなめホール)

イ 「市民向け人権学習講座」の開催

期日 平成25年6月5日、6月12日、7月2日、7月29日、8月1日、8月21日 (計6回)

ウ 人権情報センター機関紙「ひゅーまんらいつ」発行 (年12号)

エ 「ホームページ」による情報提供

4 推進団体の育成支援

(1) 米子市人権・同和教育推進協議会

ア 米子市補助金 3,160,000円

イ 主な事業

(ア) 第39回米子市人権・同和教育研究集会

期日 平成26年1月23日 (木)

会場 米子コンベンションセンター

テーマ 「みんなで差別をなくし幸せな社会を実現しよう」

午前 全体会 意見発表 2名

記念講演 『21世紀は人権の世紀になるか』

講師 数学者・大道芸人

ピーター・フランクル 氏

午後 分科会 7分科会

参加者 800人

(イ) 研修会、研究集会派遣事業

第38回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会参加

期間 平成25年8月7日～8日 (米子コンベンションセンター多目的ホールほか7会場)

(ウ) 研究委託事業

部会名	事業名	備 考
就学前教育部会	就学前人権・同和教育研究委託	保育園に研究委託
学校教育部会	中学校区人権・同和教育研究委託	市内11中学校区
社会教育部会	広報発行委託	人権・同和教育広報発行 9地区同推協
	P T A研究委託	2中学校区P T Aに人権・同和教育研究委託

(エ) 同和地区学習会

5小学校（5地区）、4中学校（4地区） 指導者 延べ520人

目 的 同和地区児童生徒の社会的立場の自覚を深めるとともに、未来への明るい展望を持ち、差別の悪循環を断ち切るために必要な力を育成する。

(2) 米子市人権問題企業連絡会

同和問題を始めとするあらゆる人権問題の解決の上で企業がその社会的責任の重要性を自覚し、自らの問題として主体的、自主的にその解決に向けて取り組んでいくことを目的として平成8年11月に設立された「米子市人権問題企業連絡会」に対する補助金の交付等事業支援を行った。

ア 米子市補助金 377,000円

イ 会 員 数 71社（平成26年3月31日現在）

ウ 主な事業内容 定期総会、幹事会（2回）、トップ・担当者研修会、新規採用者研修会、人権問題研修会、県内外の各種集会・研修会への参加等

5 同和対策関係

(1) 隣保館事業

福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティーセンターとして、生活上の各種相談や人権課題の解決のための各種事業を総合的に行った。

ア 啓発・広報活動（隣保館講座の開催、隣保館だより（ふくりん通信）の発行等）

イ 相談事業（生活上の相談や人権に関わる相談への助言、指導）

ウ 地域交流事業（各種教養講座、学校やP T Aとの交流会の開催等）

エ 地域福祉事業（健康講座、高齢者料理教室の開催等）

オ 識字・日本語教室（フィリピンやタイなどの出身の方々を対象とした日本語読み書き教室の実施）

(2) 地区会館運営事業

隣保館事業に準じた事業を行い、地域住民の福祉の向上を図った。

(3) 米子市同和対策進学奨励金の給付

市内に住所を有する同和地区関係者で、大学、専修学校等に進学する能力を有しながら経済的に修学が困難な者に対して進学奨励金を給付した。

大 学 月額 18,000円 3人に給付

(4) 住宅新築資金等貸付事業に係る貸付金の償還事業

昭和41年度から平成8年度にかけて行った住宅改修資金、宅地取得資金、住宅新築資金貸付事業の償還事務を行った。

(5) 差別事象への対応

差別事象発生時には迅速かつ適切な対応を行った。

(6) 米子市同和事業推進協議会への支援

市内の同和地区関係者によって組織された同協議会が行う同和問題の早期解決及び同和地区住民の社会的地位の向上を図るために実施する事業について支援した。

米子市補助金 1,550,000円

(7) 中央隣保館整備事業

国庫の補助金を利用し、男女共用トイレを、男女別トイレ・多目的トイレに改修するとともに、施設のバリアフリー化を図る改修工事を実施した。

事業費 11,511,150円

6 拉致問題関係

北朝鮮による拉致被害者として政府認定された和田町出身の松本京子さんのほか、市内では、古都瑞子さん、矢倉富康さんが消息不明で拉致された疑いが持たれている。拉致問題の早期解決に向け、世論を盛り上げるための市民啓発を行った。

(1) 拉致問題啓発パネル展の開催（2回）

第1回 平成25年10月21日～24日（米子市役所第2庁舎1階人権情報センター）

第2回 平成25年12月10日～16日（米子市役所第2庁舎1階人権情報センター）

(2) 「拉致問題の早期解決を願う国民のつどい in 米子」開催

平成25年10月28日 米子コンベンションセンター国際会議室